

JA信用事業の内部統制の基本研修

研修目的・ゴール等	信用事業の業務運営に必須となる内部統制・コンプライアンスに関する基礎知識を理解のうえ、その重要性を意識した業務運営が実践できるようになる
想定受講対象者	信用事業部門の担当者 信用事業部門の管理者
適正人数	推奨：30名（上限：40名まで）
研修日程	1日（9：30～17：00）
研修講師	KINZAI

【研修プログラム】

	10	11	12	13	14	15	16	17
研修内容	開講挨拶	講義 1 はじめに ・ 個人情報漏えいとその対応策等 ・ ソーシャルメディアとコンプライアンス ・ 金融機関にとってのコンプライアンスとは ・ なぜコンプライアンスが定着しないのか	2 最近のコンプライアンス上の課題 ・ 金融犯罪の防止	（昼食）	講義 2 最近のコンプライアンス上の課題（続き） ・ 反社会的勢力への対応	3 不祥事件防止等 4 事務リスク管理態勢 ・ 日常業務・自店検査における心構え	*適宜休憩	まとめ・閉講挨拶
時間	10	150	60		215		15	

事前課題	なし
事後課題	なし

★ 本研修プログラムは、研修ゴールの達成に向けて、必要と認識した時間配分例。研修の開始時刻・終了時刻は、県域の実状等に応じて、適宜変更されたい。

★ 研修時間を延長する場合は、事前に講師と調整のうえ、適宜講義・ワーク等の拡充を検討されたい。一方、研修時間の短縮については、研修効果が低下するため推奨しないが、事情により短縮する場合は、原則30分以内までとし、事前に講師と調整のうえ、短縮を検討されたい（不明な場合等は、NCAまでご照会願いたい）。